

しまきょう第7号

“地域に信頼され 安心を提供できる 社協を目指して”

発行元 社会福祉法人和泊町社会福祉協議会

発行日 平成29年 8月28日

社会福祉協議会では、次の役職員体制の下、「誰もが安心して暮らせるまち“和泊町”」の実現に向け、住民主体による地域福祉の充実と組織化に全力で取り組んで参ります。

《会長あいさつ》



私は、去る4月に行われた和泊町社会福祉協議会役員改選に伴い、評議員の皆さまのご承認の後、理事の皆さまのご推挙とご賛同を賜り、会長の要職を拝命いたしました。微力ではございますが、これまでの経験を踏まえ、和泊町社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の充実・発展に向けて、その職責を全うするべく努めて参る所存でございます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

本町でも、少子・高齢化が進行し、家族機能の低下や地域のつながりが希薄化するなど、地域社会を取り巻く環境が大きく変化しています。このような変化を背景とした高齢者の孤立や孤独死、子育てに対する不安・虐待等々多くの問題が顕在化してきております。

和泊町社会福祉協議会では、すべての住民が住み慣れた地域で安心して生活できる「福祉のまち」の実現に向け、町と協働して取り組んでおります。

今後とも、町民の皆さまの信頼と期待に応えるため、役職員一丸となり、なお一層の地域福祉の推進に努めて参ります。皆様の温かいご支援とご協力を切にお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

《役員紹介》 H29, 04, 01 現在

(敬称略)

会長	長田 榮利	有識者	評 議 員			
副会長	前 幸 貴	有識者	伊集院周克	区長会代表	玉里和明	民児協代表
理 事	名 島 勝 一	施設代表	大屋富茂	区長会代表	島田香代子	長寿クラブ代表
理 事	宗 武 彦	教育委員代表	安田克彦	区長会代表	村田行夫	障害者団体代表
理 事	森 富 隆	区長会代表	太 直 孝	区長会代表	外山恵美子	母子会代表
理 事	盛 泰 夫	有識者	竹下敏也	農協代表	佐々木よし子	保護司会代表
理 事	瀬川光雄	行政代表	南 好 二	商工会代表	吉 峯 実 文	遺族会代表
監 事	上 原 清	有識者	葉棚美津乃	女性団体代表	高 田 清 蔵	行政代表
監 事	白川秀一	有識者	安 徳 建 二	NPO代表	理事7名、監事2名、評議員15名	
評議員選任・解任委員会	上 原 清	監 事	谷 山 俊 秀	選挙管理委員会	村 山 稔	事務局
第三者委員	石原純子	民児協代表	中屋吉右	福祉行政経験者	今井フサ子	学識経験者

～町民の皆さまのご理解とご協力をお願い致します～



《地域福祉活動》 ～ふれあいいきいきサロン～



本町には、7集落で『ふれあいいきいきサロン』を開催しています。

参加される皆さんが“気軽に集える場”として、地域によって活動内容は盛りだくさん。介護予防体操をはじめ、食生活改善グループの方々との調理実習、バス遠足や忘年会等のイベントまで、字の特色を活かし、楽しい有意義な時間を作り上げています。本会では『ふれあいいきいきサロン』の活動支援をはじめ、立上げ支援も行っています。興味関心のある方は、ぜひ本会までご連絡ください。

《通所介護事業・元気アップ教室事業・認知症対応型通所介護事業

生活介護事業・地域活動支援センター事業》

「通所介護事業」「元気アップ教室事業」「認知症対応型通所介護事業」「生活介護事業」

「地域活動支援センター事業」が共同で開催する年間行事として、7月浴衣祭り・合同笑運動会、9月敬老会、12月忘年会、1月年の祝いがあります。その中でも合同笑運動会においては、日々の機能訓練やレクリエーションで鍛えた力を発揮するための競技が目白押し！

利用される皆さまの「できる力」をうまく引き出し、勝った喜び・みんなで頑張った達成感を体感して頂ける“笑運動会”を目指しています。競技の合間にある、職員による応援合戦は笑いすぎに注意です。



《障害者就労支援施設さねん》

【活動内容】

- ◆野菜苗、花苗、花木苗を育てる園芸
- ◆牛乳パック、酒パックを再利用し、サトウキビの搾りカスを入れて紙を作る紙すき
- ◆ハンドメイドでベンチやポスト等を作る木工作業
- ◆手編みでコースターやミニカゴを作るエコクラフト



製作した商品や苗はさねんでの販売はもちろん月に一度開催される、みへでいろ市や農業祭、あしきぶフェスタ等にも出店しており、多くのお客様からご好評を頂いております。

さねんは利用者さんの家族とも交流を図るため、忘年会や月見会等を開催し、親睦を深めています。これからも地域に寄り添い自ら情報を発信し、今よりも更にさねんを皆さんに知ってもらえるよう、頑張っていきます。





《わどまり保育園》 ～一人ひとりが主人公～
家庭的な温かい雰囲気の中で、子ども達が安心して園生活を送り、かつ自己発揮できるよう、0歳～5歳の子ども達それぞれの年齢、個々の発達に応じた保育を心掛けています。

また、多様化する保育ニーズへの対応と家庭的な保育の実現のため、延長保育や学童保育、一時保育事業の導入等、子どもの目線に合わせた人的・物的環境の整備に努めており、社協が運営する保育園として、高齢者や障害のある方との関わりを大切にし、優しい心を育み、地域に根ざした保育に取り組んでいます。

～年間行事～ 7月お泊り保育 10月おたのしみ会 12月発表会、マラソン大会

《子ども療育センターのびのび》 ～親子のつどい・保護者座談会～

子ども療育センターのびのびでは、毎年8月に利用児、卒業生、保護者の皆様の交流の場として“親子のつどい”を実施しています。日常の課題、進路や将来に向けて等話し合うことが出来る、貴重な場になっています。

また年に2回、当センター主催の療育相談会に合わせ、保護者座談会を計画し、子育てについて保護者と共に考え、アドバイザーによる助言もいただきながら、日々の療育に活かしています。



※個人情報保護のため、写真を加工しています。

《訪問介護事業所》 ～調理実習～



1年を通して色々な勉強会を行っています。

ケアプランのサービス内容の中に、調理を計画される利用者さんも多く、年に1回の開催ですが調理実習を行なっています。

疾病等の理由により塩分摂取・食材などの制限のある利用者もいらっしゃいます。また冷蔵庫内の限られた食材での調理援助。時には悩み、苦戦しながらのサービス提供となることもあります。

実習を通して利用者の疾病等の理解、また少しでも疾病の進行を抑える事ができ楽しく・美味しく食事が出来る事を目指しております。

《居宅介護支援事業所/相談支援事業所》

在宅で介護が必要な方または障害をお持ちの方が適切に、介護・障害サービスを利用できるよう、介護支援専門員や障害相談支援員が、申請のお手伝いや利用者のサービス計画を、利用者や家族の立場になって作成をお手伝いいたします。

各相談手続は無料です。まずはご相談下さい。



社協のひろば

《日本赤十字社 鹿児島県支部 和泊町分区》

例年5月は、日本赤十字社の会費募集月間となっており、町民の皆様にはご協力をいただきましたことを、心より感謝申し上げます。

会費につきましては、日本赤十字社の取り組む被災地等での救援活動や被災者への救援物資となります。また、救急法などの普及啓発活動に活かされます。

今年は、『沖永良部台風』から40年を迎えます。今一度、家庭内での避難所の把握、避難経路の確認を話し合ってみてはいかがでしょうか？

また、非常用の避難バック等の準備まで！**転ばぬ先の杖！備えあれば憂いなし！**です。

法人設立40周年記念式典

去る、平成29年2月4日、法人設立40周年を迎えました。

翌5日には、防災拠点施設やすらぎ館において、「法人設立40周年記念式典」を開催し、多くのご来賓をはじめ、町民の皆さまにご臨席いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

テーマ『つなげよう 広げよう 福祉の輪 ～一人ひとりの心から…～』を掲げ、社会福祉功労者表彰をはじめ、モザイクアート除幕・披露、体験者発表、シンガーソングライター森 圭一郎 氏による記念講演&ミニコンサート“夢の力”が行われました。

職員一同、町民の皆さまへの感謝の気持ちを忘れることなく、今後も地域福祉の推進と各事業の、より良いサービス提供に努めて参ります。



お知らせ

《沖永良部くらし・しごとサポートセンター“わどまり”》

社会福祉協議会では、相談窓口を設置し、生活の困りごとや不安を抱えている方などからの相談に応じるとともに、自立支援計画の作成や関係機関との連携による様々な支援を行います。

お問い合わせは、社協事務局（92-2299）までお気軽にご連絡下さい！